

令和 6 年度

伊勢志摩地域における 進路や将来的な定住の意向に関する 高校生アンケート調査結果報告書

志摩市・伊勢市・鳥羽市・玉城町・度会町・南伊勢町
【事務局】志摩市 観光経済部 経済課

令和7年3月



目次

0 1	調査概要	P.3
0 2	回答者属性	P.4
0 3	アンケート回答結果	P.6
	①地域への愛着心	
	②地域への定住意思	
	③将来、出身地に戻る時期・タイミング	
	④希望進路	
	⑤希望業種	
	⑥希望企業の条件	
	⑦進学または就職を希望する地域	
	⑧出身市町外を希望する理由	
	⑨三重県外で希望する地域	
	⑩出身市町外を希望する理由	
	⑪将来、出身市町内やその周辺市町に戻る可能性	
	⑫戻る意思（可能性）がある理由	
	⑬出身市町に戻るために必要なもの	
	⑭出身市町に住み続けるために必要なもの（自由記述）	
0 4	アンケート様式	P.21

01 調査概要

目的：現在、伊勢志摩地域は、若者世代の人口流出と高齢化が進行しており、今後、地域の活力が低下し、地域社会そのものが維持できなくなることも危惧されています。

伊勢志摩地域の今後を担う高校生の進路や将来的な定住の意向を把握し、各市町が今後の雇用対策の取り組み及び企業誘致戦略等に活用するため、本アンケート調査を実施しました。

実施期間：令和6年10月23日（水）～12月23日（月）

対象者：伊勢志摩地域の高校2年生 2,059人（計15校）
【南勢地区県立高校】

宇治山田高校、伊勢高校、伊勢工業高校、宇治山田商業高校、明野高校、南伊勢高校、鳥羽高校、志摩高校、水産高校、伊勢まなび高校

【国立高等専門学校・私立高校】

鳥羽商船高専、皇学館高校、伊勢学園高校、英心高校、代々木高校

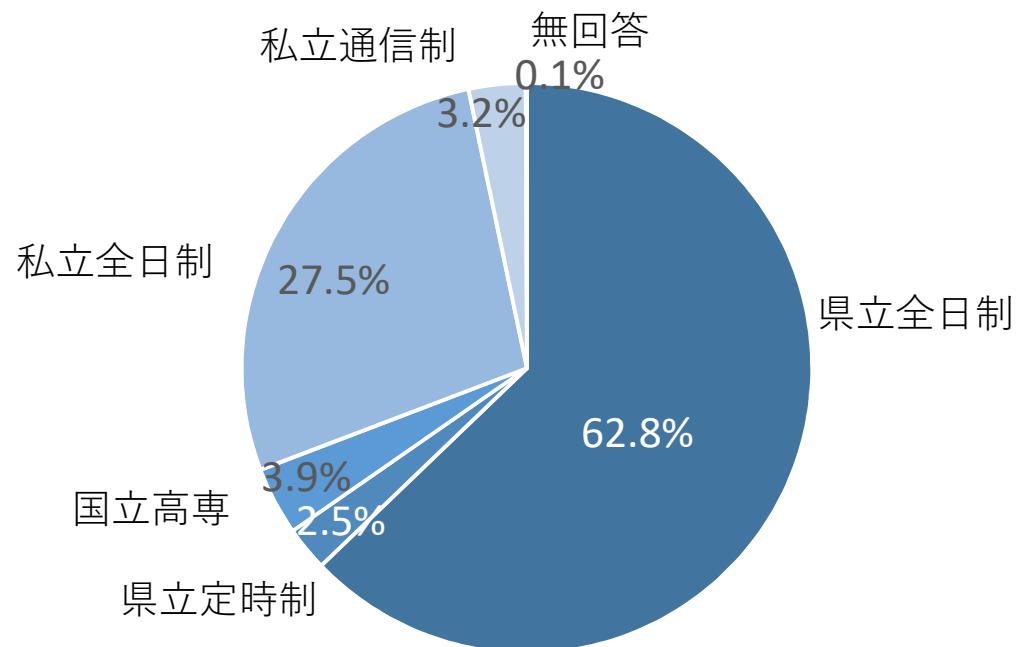
回答方法：オンラインまたは郵送にて回答

回答数：1,552人（回答率：75.4%）
└オンライン：736人（47.4%）
郵送（紙面）：816人（52.6%）

02 回答者属性

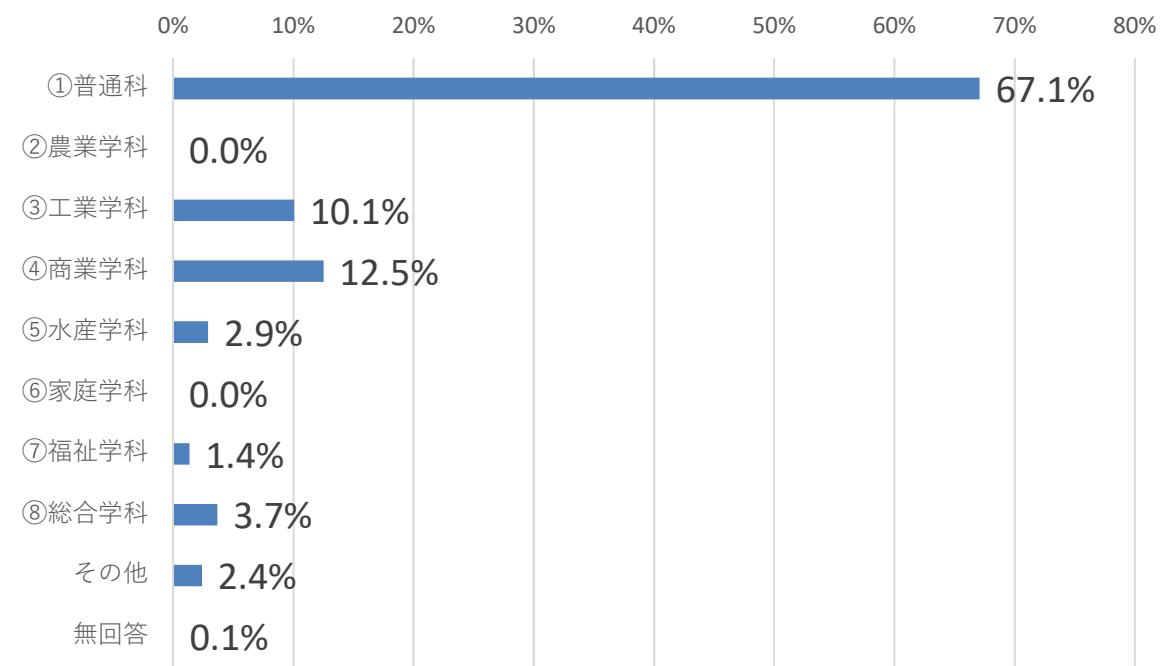
通っている高校の種別

	人数
県立全日制	975
県立定時制	39
国立高専	60
私立全日制	427
私立通信制	50
無回答	1
合計	1,552



所属する学科

	人数
普通科	1,041
農業学科	0
工業学科	156
商業学科	194
水産学科	45
家庭学科	0
福祉学科	21
総合学科	57
その他	37
無回答	1
合計	1,552



02 回答者属性

性別

	人数
男性	784
女性	734
どちらとも言えない 答えたくない	30
無回答	4
合計	1,552

どちらとも言えない
答えたくない

無回答

1.9%

0.3%

50.5%

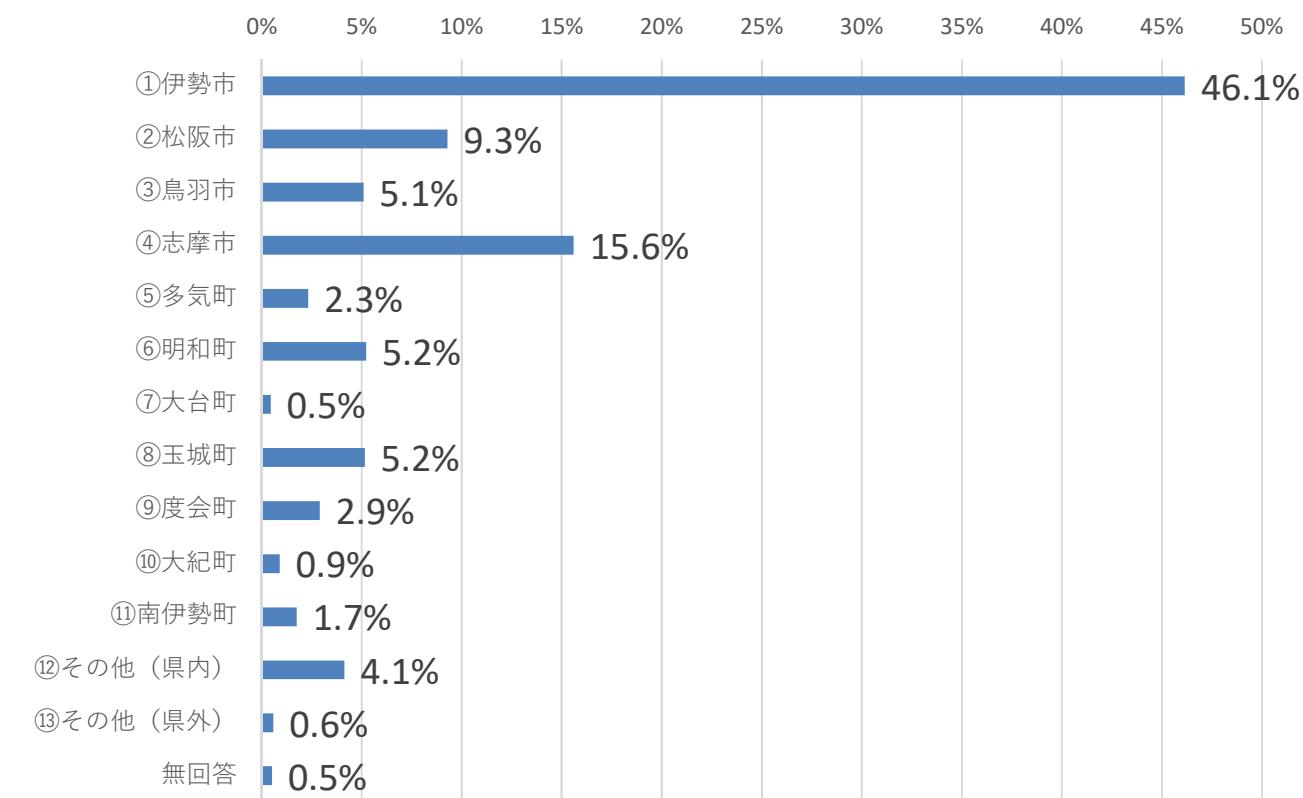
47.3%

女性

男性

自分が住んでいる地域（出身市町）

	人数
伊勢市	716
松阪市	144
鳥羽市	79
志摩市	242
多気町	36
明和町	81
大台町	7
玉城町	80
度会町	45
大紀町	14
南伊勢町	27
その他（県内）	64
その他（県外）	9
無回答	8
合計	1,552



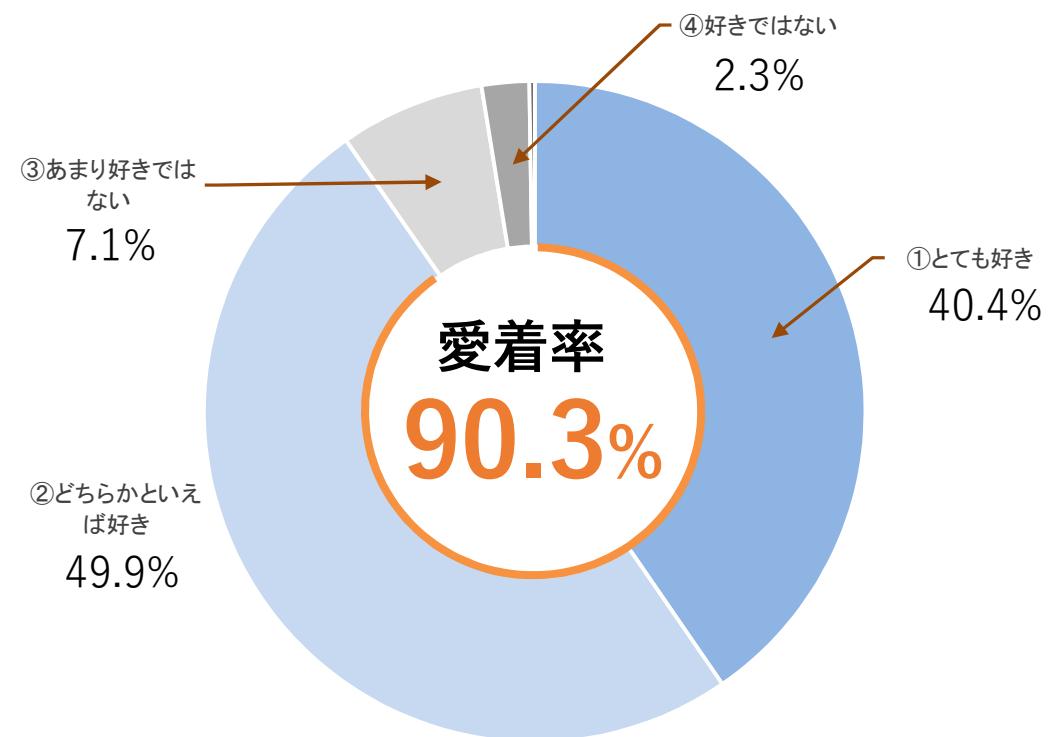
03 アンケート回答結果

①地域への愛着心

自分が住んでいる地域（出身市町）のことが好きですか

- 「とても好き」40.4%と「どちらかといえば好き」49.9%を合わせて、90.3%が自分が住んでいる地域のことが好きと回答しており、令和4年度及び令和5年度の同調査結果と比較すると、年々増加しています。（R4:89.7%、R5:89.9%）
- 特に「とても好き」の割合が、3年間で最も高い数値となっています。（R4:40.2%、R5:39.5%）

	人数
とても好き	627
どちらかといえば好き	775
あまり好きではない	110
好きではない	36
無回答	4
合計	1,552



（参考）

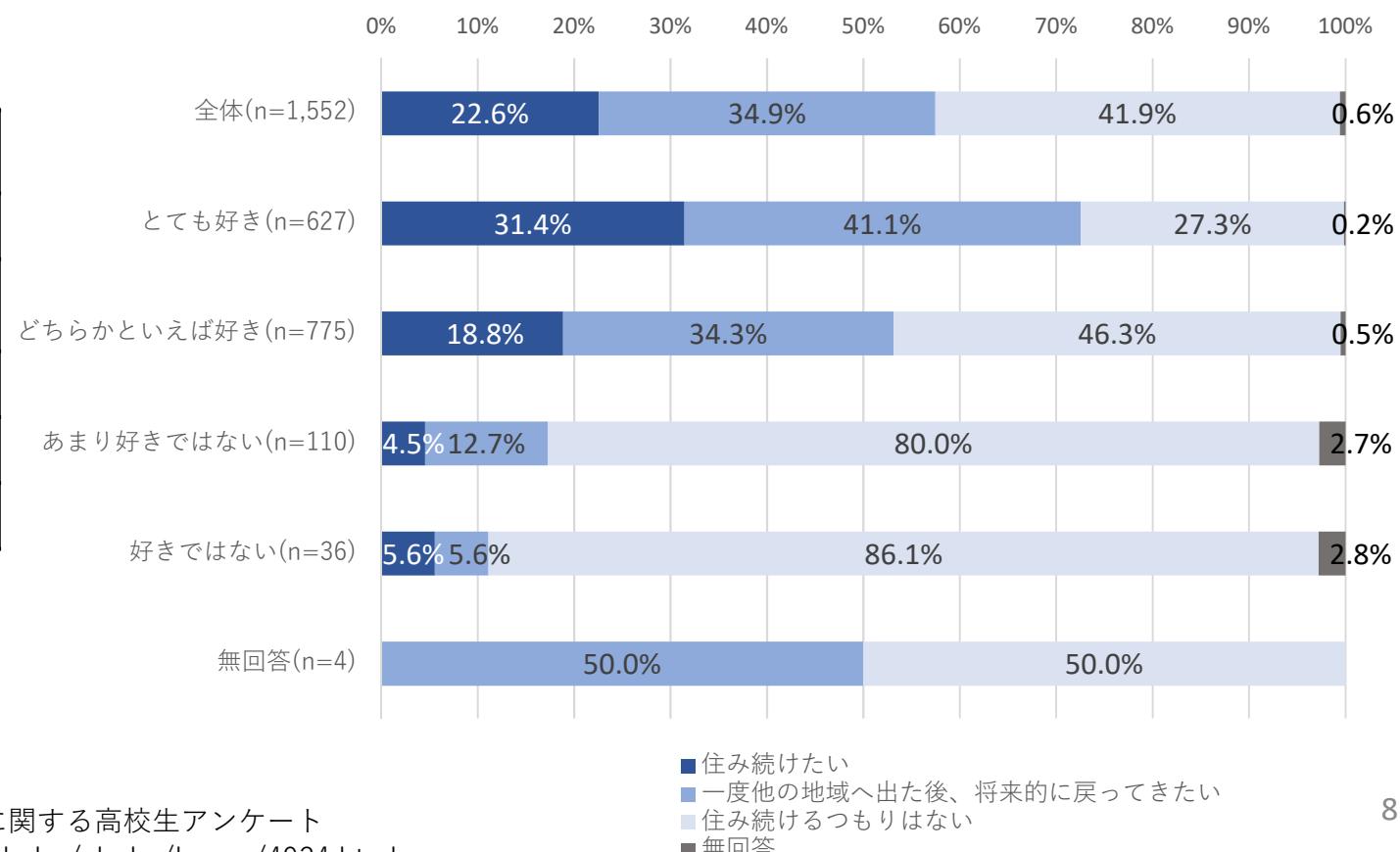
令和4年度・令和5年度進路や将来的な定住の意向に関する高校生アンケート
<https://www.city.shima.mie.jp/kakuka/sangyoshinkobu/shoko/koyou/4934.html>

②地域への定住意思

自分が住んでいる地域（出身市町）に住み続けたいですか

- 「住み続けたい」22.6%と「一度他の地域に出た後、将来的に、戻ってきたい」34.9%を合わせて、57.5%が自分が住んでいる地域への将来的な定住の意向を持っています。
- 令和5年度の同調査結果と比較すると、「住み続けたい」が4.2%増加しています。（R5:18.4%）
- 地域への愛着心に関する質問の回答者の割合でみると、「とても好き」と回答した人が「住み続けたい」及び「一度他の地域に出た後、将来的に、戻ってきたい」の回答割合が72.5%と最も高く、「どちらかといえば好き」と回答した人の同回答割合が53.1%、「好きではない」と回答した人が11.2%と最も低いことから、愛着心が定住意向に影響を与えている結果となりました。

	人数
住み続けたい	350
一度他の地域へ出た後、将来的に戻ってきたい	542
住み続けるつもりはない	651
無回答	9
合計	1,552



(参考)

令和4年度・令和5年度進路や将来的な定住の意向に関する高校生アンケート

<https://www.city.shima.mie.jp/kakuka/sangyoshinkobu/shoko/koyou/4934.html>

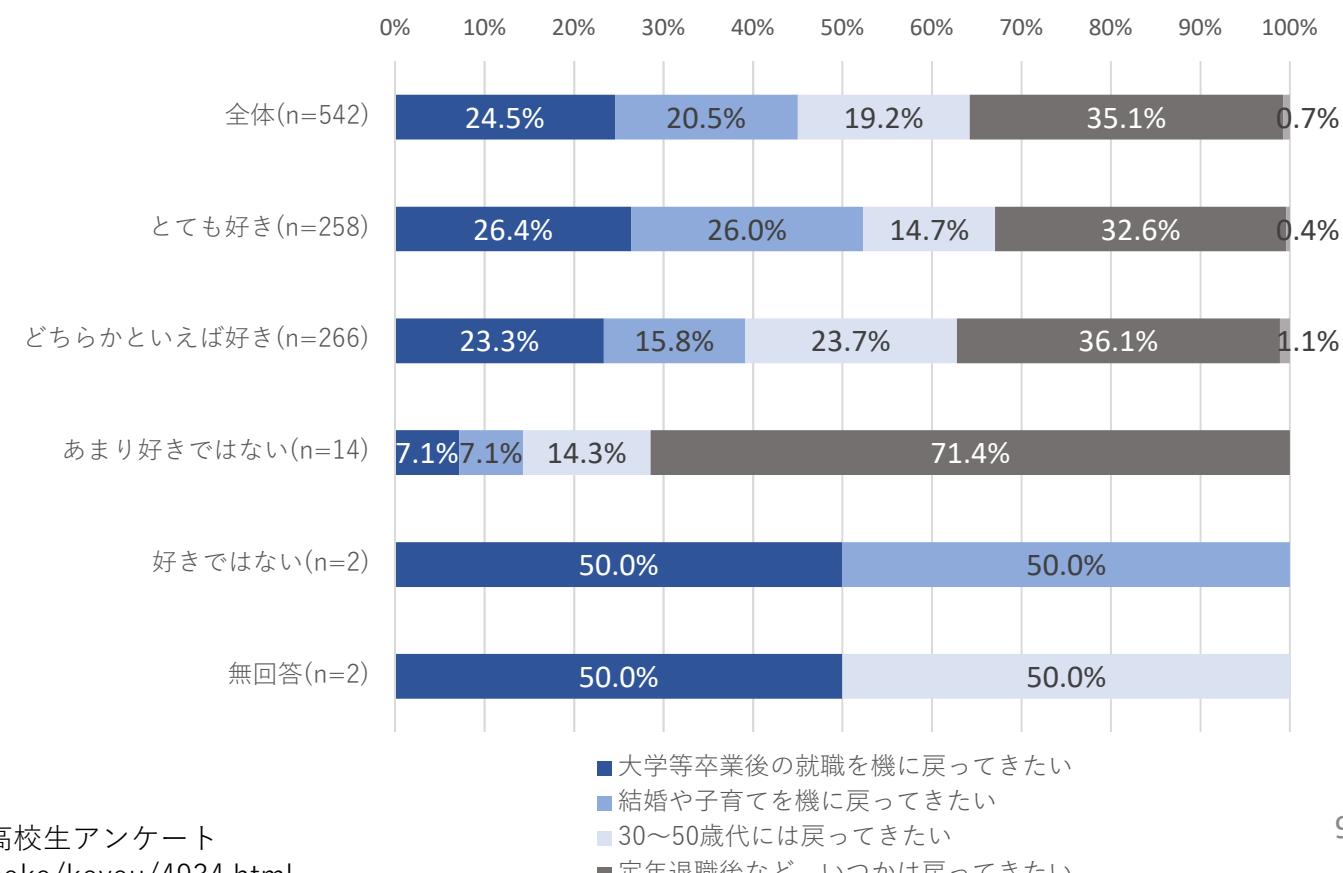
③将来、出身地に戻る時期・タイミング

将来的にいつ頃出身地に戻りたいと考えていますか

(②「将来的に戻ってきたい」回答者)

- 「定年退職後など、いつかは戻ってきたい」が35.1%と最も多く、次いで「大学卒業後の就職を機に戻ってきたい」が24.5%、「結婚や子育てを機に戻ってきたい」が20.5%、「30～50歳代には戻ってきたい」が19.2%の順に多くなっています。
- 令和5年度の同調査結果と比較すると、「大学卒業後の就職を機に戻ってきたい」が6.1%増加しており、回答順位が4位から2位に大幅に上がっています。
- 地域への愛着心に関する質問の回答者の割合でみると、愛着心が高いほど早期に戻ってくる意向があることが伺えます。

	人数
大学卒業後の就職を機に戻ってきたい	133
結婚や子育てを機に戻ってきたい	111
30～50歳代には戻ってきたい	104
定年退職後など、いつかは戻ってきたい	190
無回答	4
合計	542



(参考)

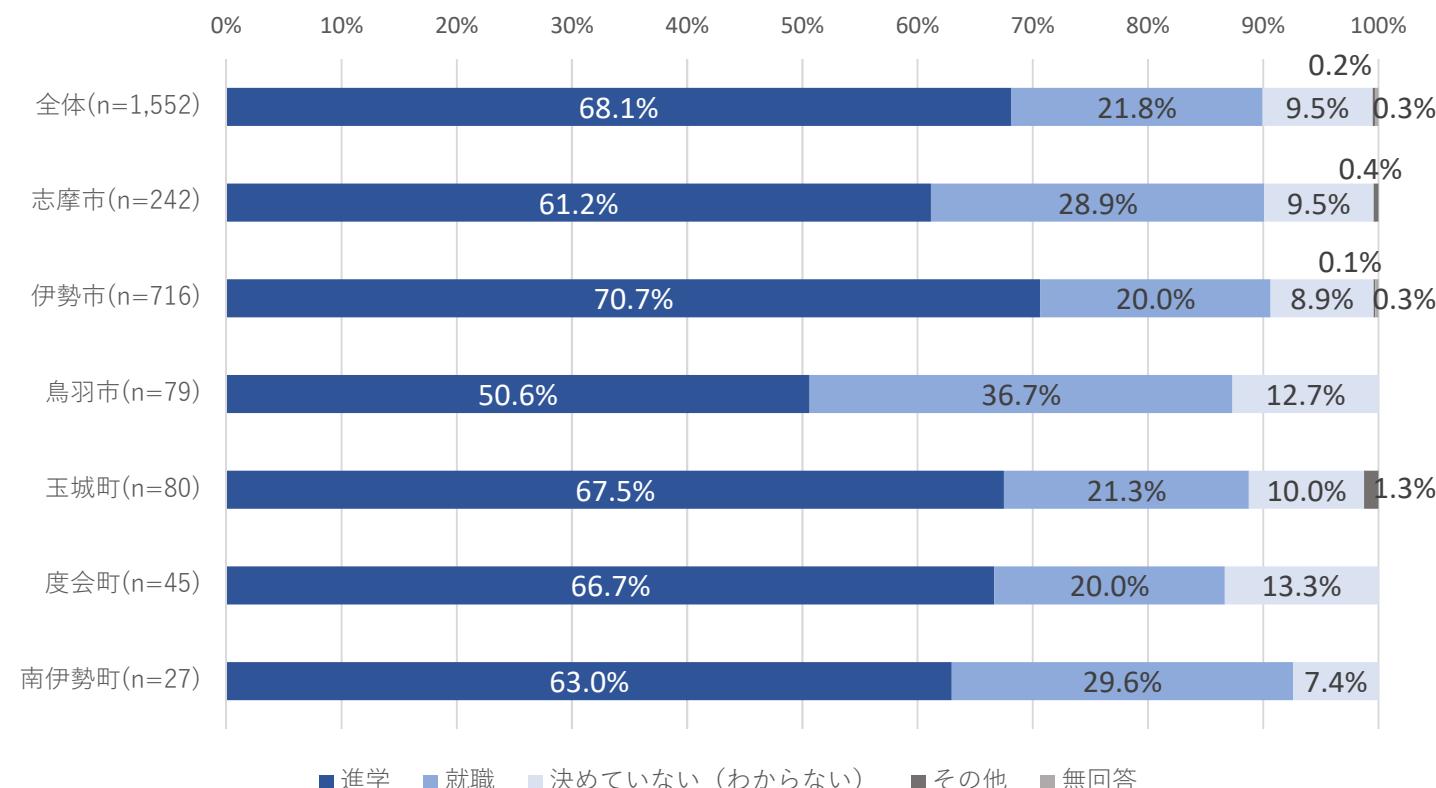
令和4年度・令和5年度進路や将来的な定住の意向に関する高校生アンケート

<https://www.city.shima.mie.jp/kakuka/sangyoshinkobu/shoko/koyou/4934.html>

希望する進路

- 「進学」が68.1%と、「就職」21.8%の約2.6倍の数値となっています。
- 令和4年度及び令和5年度の同調査結果と比較すると、「進学」を希望する人の割合が年々増加し、「就職」を希望する人の割合が減少しています。（「進学」R4:62.8% R5:63.8%、「就職」R4:25.3% R5:24.6%）
- 出身市町別では、伊勢市の出身者が「進学」を希望する割合が70.7%と最も高く、鳥羽市の出身者が「就職」を希望する割合が36.7%と最も高くなっています。

	人数
進学	1,057
就職	339
決めていない (わからない)	148
その他	3
無回答	5
合計	1,552



(参考)

令和4年度・令和5年度進路や将来的な定住の意向に関する高校生アンケート

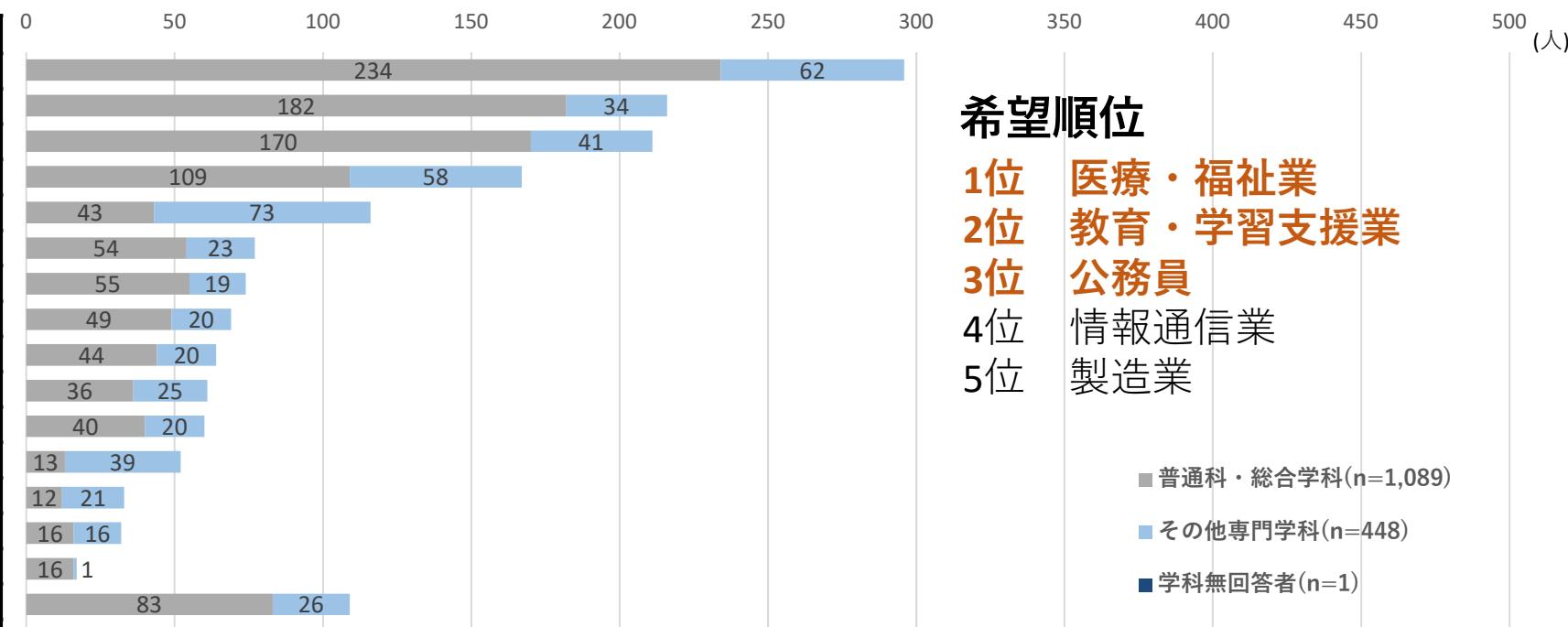
<https://www.city.shima.mie.jp/kakuka/sangyoshinkobu/shoko/koyou/4934.html>

将来、就職を希望する業種（仕事内容）

※複数回答可

- 「医療・福祉業」が297人と最も多く、続いて「教育・学習支援業」217人、「公務員」213人の順となっています。
- 令和4年度及び令和5年度の同調査結果と比較すると、TOP 5 の希望業種は同じであるが、3年間で「教育・学習支援業」が4位から2位まで順位が上がっています。
- 希望進路別では、進学希望者はTOP 4 の業種を希望する割合が高く、就職希望者は製造業を希望する割合が高くなっています。また、進路の希望先に関わらず希望度が高い業種は、「公務員」と「情報通信業」となっています。

n=1,538 (無回答除く)	人数
医療・福祉業	297
教育・学習支援業	217
公務員	213
情報通信業	167
製造業	117
生活関連サービス業	78
宿泊業・飲食サービス業	75
娯楽業	70
農業・林業・漁業	64
建設業	61
金融業・保険業	61
電気・ガス・熱供給・水道業	52
運輸業・郵便業	33
卸売業・小売業	33
不動産業・物品販貸業	18
その他	109
決めていない	460



■ 医療・福祉業 (介護関係含む)
■ 生活関連サービス業 (美容関係含む)
■ 金融業・保険業
■ その他

■ 教育・学習支援業
■ 宿泊業・飲食サービス業
■ 電気・ガス・熱供給・水道業
■ 決めていない (わからない)

■ 公務員
■ 娯楽業 (アクティビティ含む)
■ 運輸業・郵便業

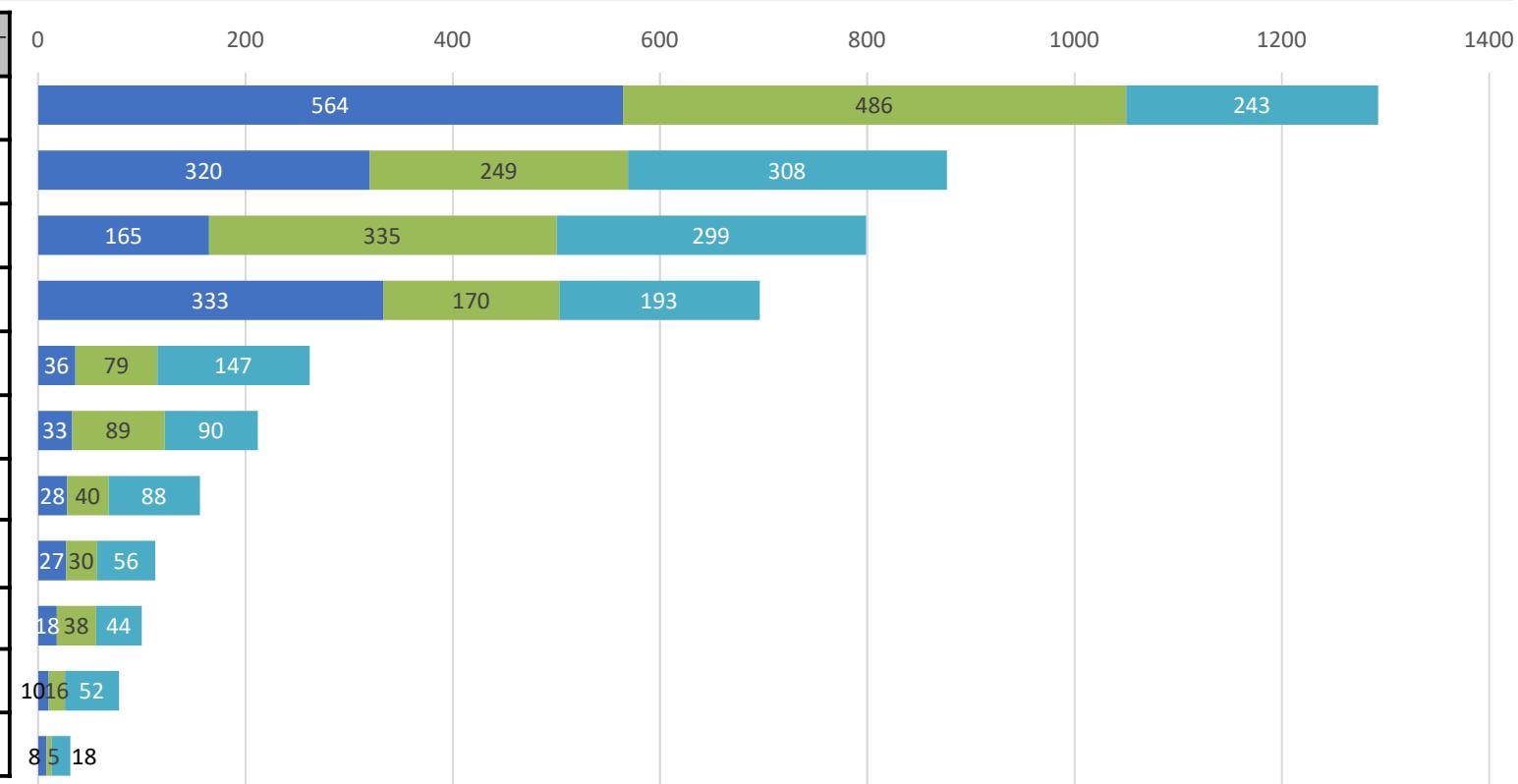
■ 情報通信業 (IT関係、マスコミ関係含む)
■ 農業・林業・漁業
■ 卸売業・小売業
■ 製造業
■ 建設業
■ 不動産業・物品販貸業

⑥希望企業の条件

将来、就職を希望する企業の条件 ※上位3つ回答

- 「給料がいい」が1,293人と最も多く、次いで「安定している」が877人となっており、企業規模や知名度よりも生活基盤に関連する回答が多くなりました。
- 「休暇が多い」が3番目、「残業が少ない」が5番目に多いことから、ワークライフバランスも重要視していることが伺えます。
- 「やりがいがある仕事内容」は、令和5年度の同調査結果と比較すると、合計数の順位が3番目から4番目になったものの、希望条件1位と回答した人が大幅に増加し、希望条件1位では2番目に多くなっている。

n=1,542 (無回答除く)	合計
給料がいい	1,293
安定している	877
休暇が多い	799
やりがいのある仕事内容	696
残業が少ない (無い)	262
自分を成長させてくれる	212
住みたい場所にある	156
資格を活かせる (取らせてくれる)	113
大企業である	100
知名度がある	78
先輩・知り合いがいる	31



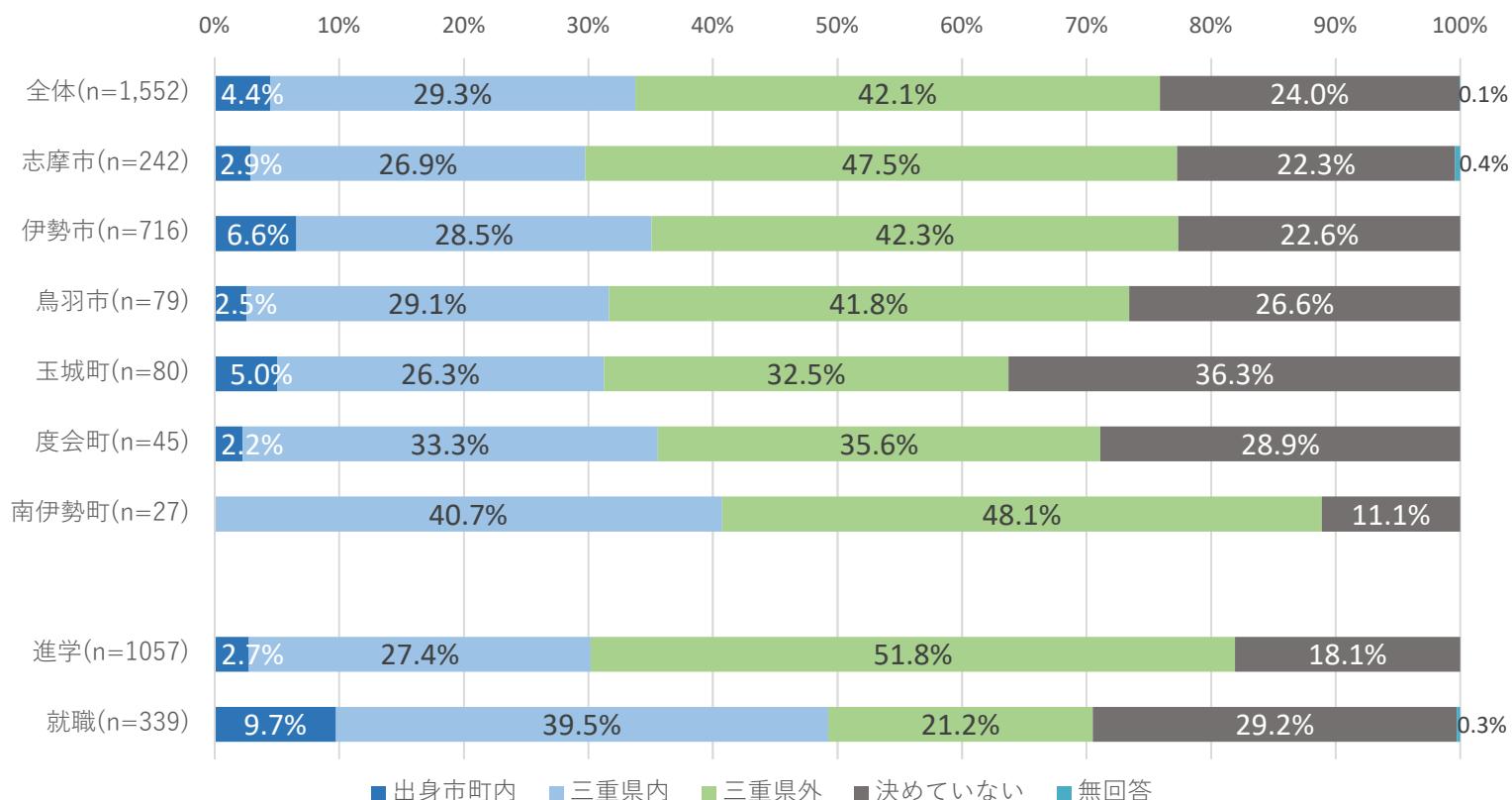
(参考)

⑦進学または就職を希望する地域

高校卒業後に進学または就職を希望する地域

- 「三重県外」が42.1%と最も多い、次いで「三重県内」が29.3%、「決めていない」が24.0%、「出身市町内」が4.4%の順に多くなっています。
- 令和4年度及び令和5年度の同調査結果と比較すると、「三重県内」が年々増加しています。（R4:25.6%、R5:27.6%）
- 希望進路別では、進学希望者は「三重県外」、就職希望者は「出身市町内」または「三重県内」を希望する割合が高くなっています。

	人数
出身市町内	69
三重県内	455
三重県外	654
決めていない	373
無回答	1
合計	1,552



(参考)

令和4年度・令和5年度進路や将来的な定住の意向に関する高校生アンケート

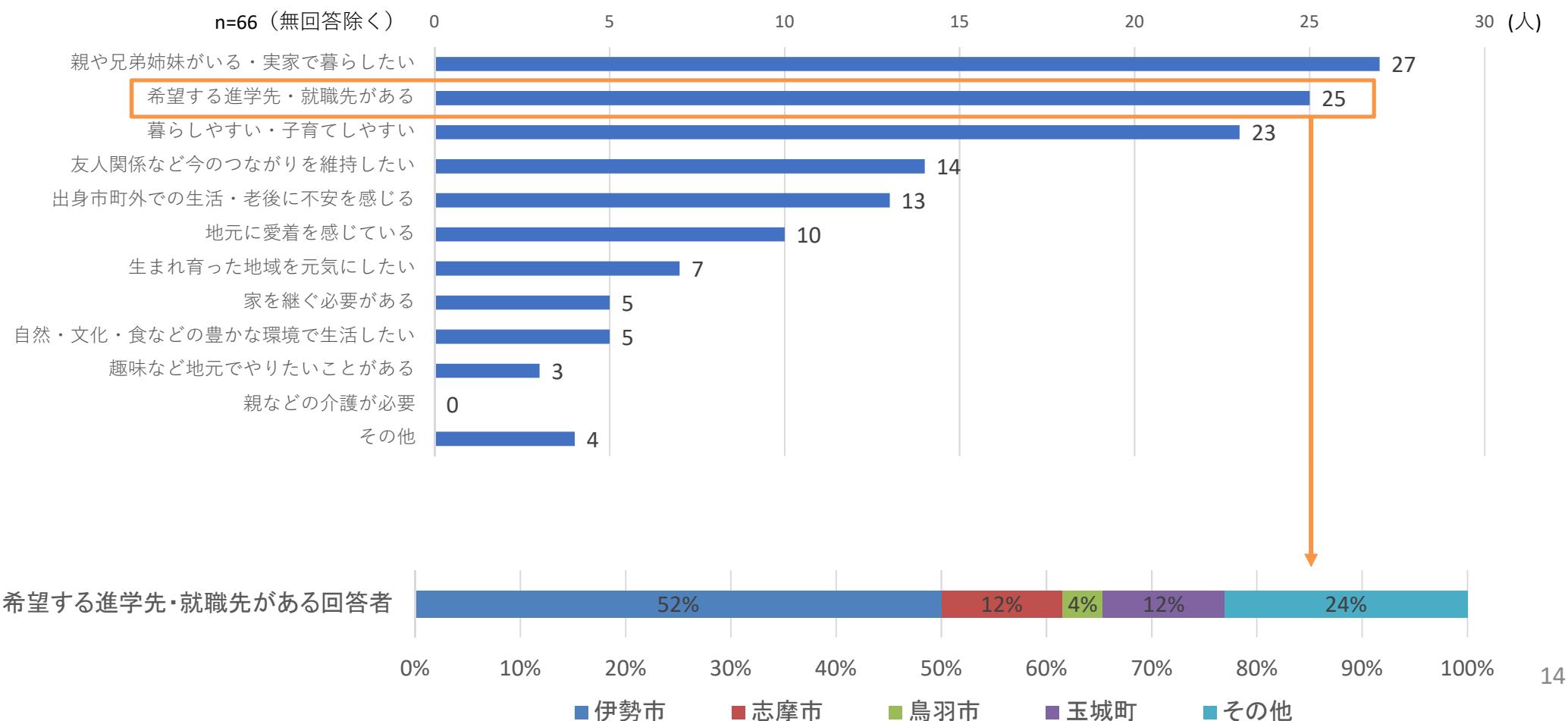
<https://www.city.shima.mie.jp/kakuka/sangyoshinkobu/shoko/koyou/4934.html>

⑧出身市町内を希望する理由

出身市町内への進学または就職を希望する理由

(⑦「出身市町内」回答者) ※3つまで回答可

- 「親や兄弟姉妹がいる・実家で暮らしたい」が27人、「希望する進学先・就職先がある」が25人の順で多く、令和5年度の同調査結果と同様の結果となりました。
- 「希望する進学先・就職先がある」と回答した人の割合を、出身市町別でみると、伊勢市が52%（13人）と最も多く、次いで志摩市と玉城町が12%（3人）となっている。



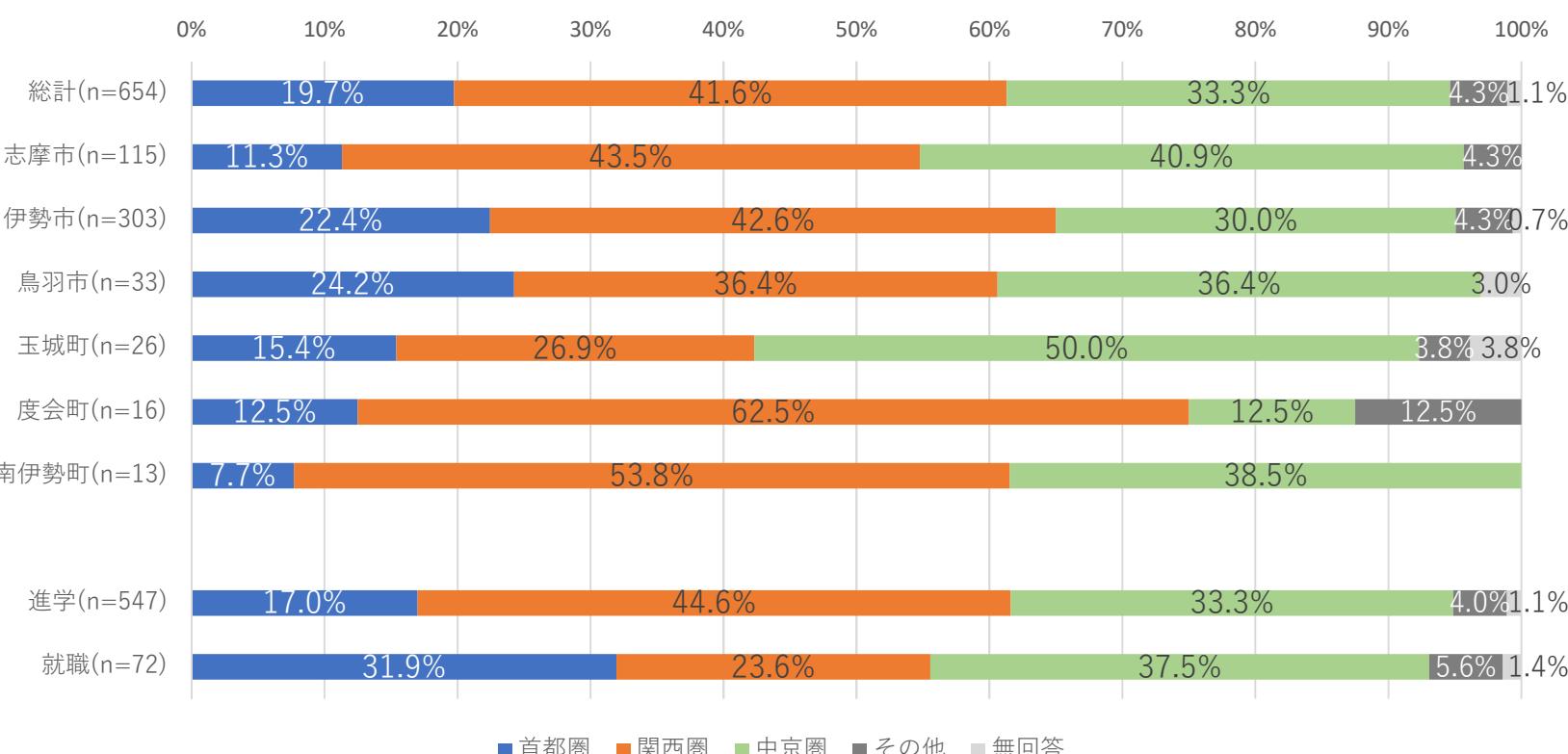
⑨三重県外で希望する地域

三重県外で進学または就職を希望する地域

(⑦「三重県外」回答者)

- 「関西圏」が41.6%と最も多く、次いで「中京圏」が33.3%、「首都圏」が19.7%の順に多くなっています。
- 令和4年度及び令和5年度の同調査結果と比較すると、「中京圏」が年々増加しています。（R4:27.3%、R5:30.2%）
- 希望進路別では、進学希望者は「関西圏」、就職希望者は「首都圏」または「中京圏」を希望する割合が高くなっています。

	件数
首都圏	129
関西圏	272
中京圏	218
その他	28
無回答	7
合計	654



(参考)

令和4年度・令和5年度進路や将来的な定住の意向に関する高校生アンケート

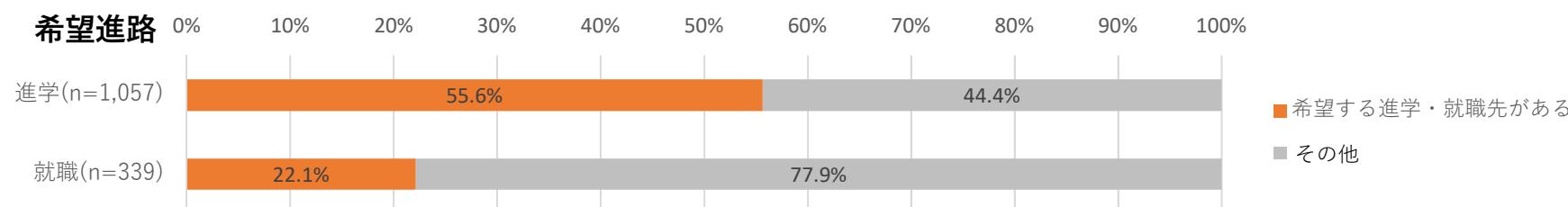
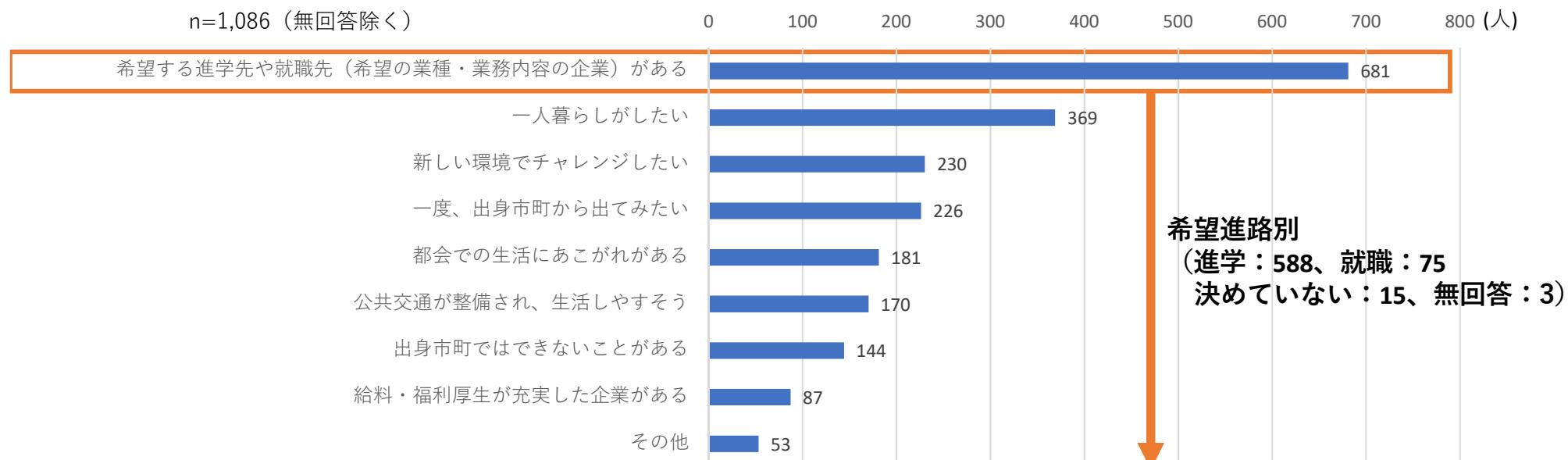
<https://www.city.shima.mie.jp/kakuka/sangyoshinkobu/shoko/koyou/4934.html>

⑩出身市町外を希望する理由

出身市町外に進学または就職を希望する理由

(⑦「三重県内」または「三重県外」回答者) ※3つまで回答可

- 「希望する進学先や就職先がある」が681人と最も多く、本理由により出身市町外への進学を希望する人が進学希望者全体の55.6%、本理由により出身市町外への就職を希望する人が就職希望者全体の22.1%となっています。
- 次いで、「一人暮らしがしたい」が369人、「新しい環境でチャレンジしたい」が230人、「一度、出身市町から出てみたい」が226人の順で多くなっており、進学または就職で新しい環境を求めていることが伺えます。



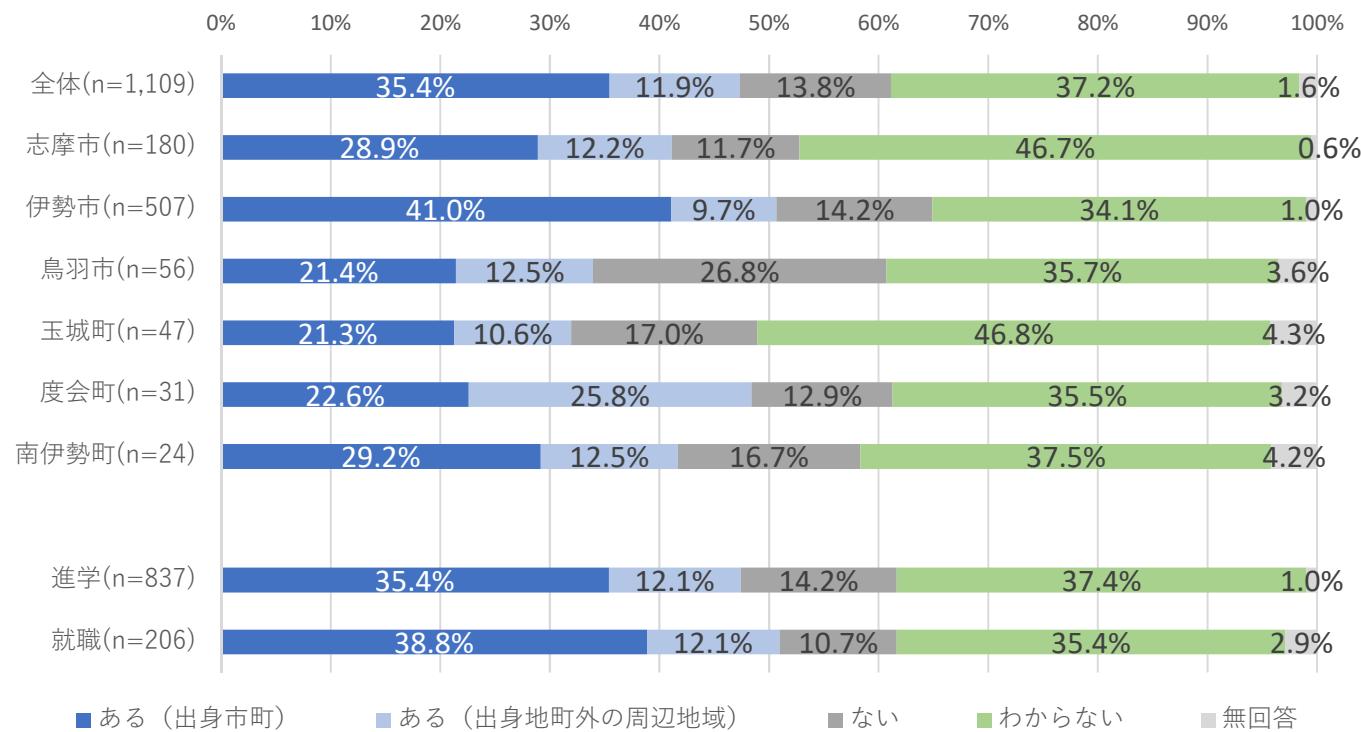
⑪将来、出身市町内やその周辺市町に戻る可能性

将来的に出身市町またはその周辺地域に戻る意思（可能性）の有無

(⑦「三重県内」または「三重県外」回答者)

- 「わからない」が37.2%で最も多く、次いで「ある（出身市町）」が35.4%、「ない」が13.8%、「ある（出身市町外の周辺地域）」が11.9%の順に多くなっています。
- 令和4年度及び令和5年度の同調査結果と比較すると、「ある（出身市町）」が年々増加し、「ない」が減少しています。（「ある（出身市町）」R4:24.2% R5:32.0%、「ない」R4:15.4% R5:15.1%）
- 出身市町別で比較すると、「ある（出身市町）」では伊勢市が41.0%、「ある（出身市町外の周辺地域）」では度会町が25.8%とそれぞれ最も高くなっています。

	人数
ある（出身市町）	393
ある（出身市町外の周辺地域）	132
ない	153
わからない	413
無回答	18
合計	1,109



（参考）

令和4年度・令和5年度進路や将来的な定住の意向に関する高校生アンケート

<https://www.city.shima.mie.jp/kakuka/sangyoshinkobu/shoko/koyou/4934.html>

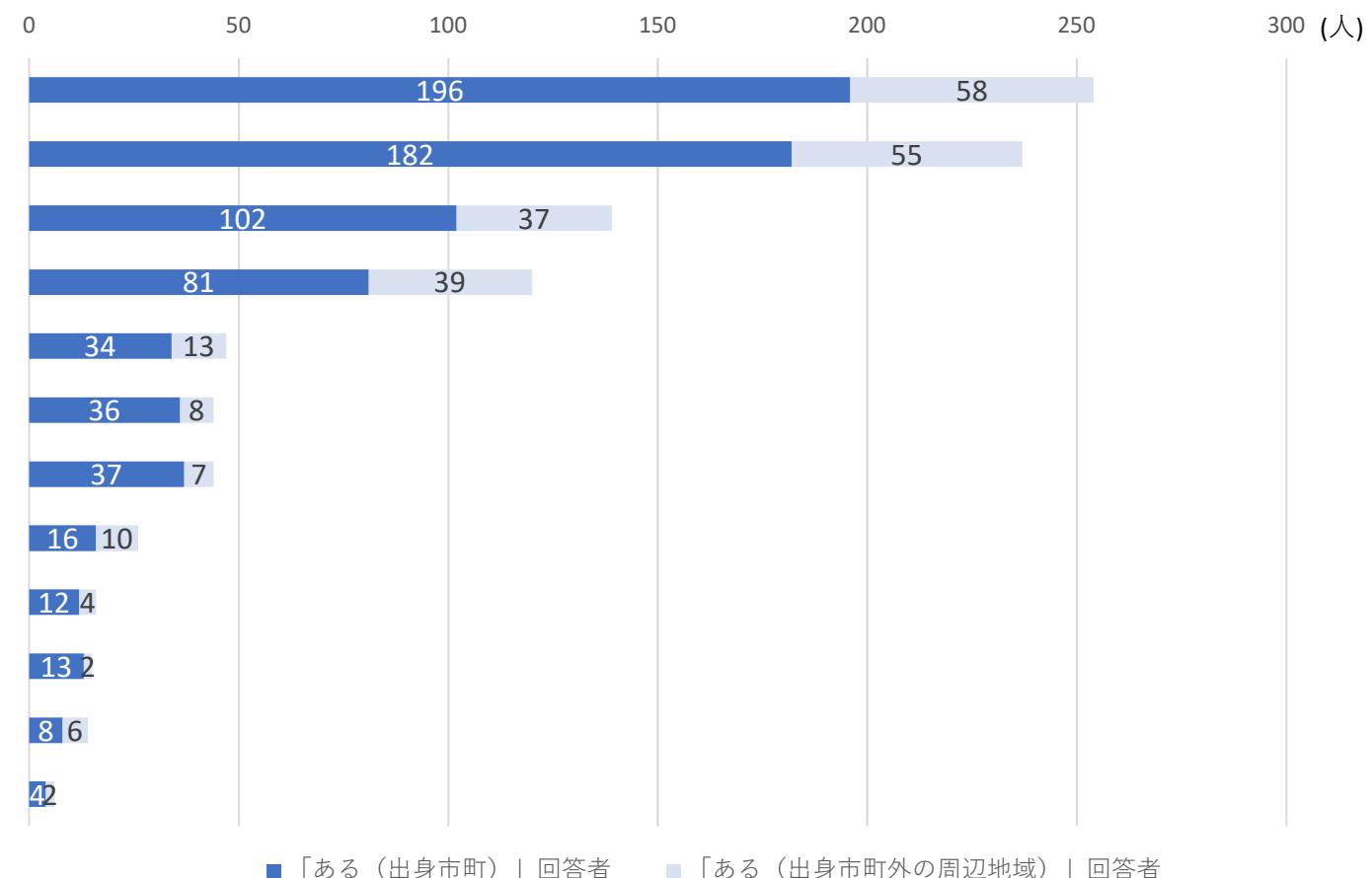
⑫戻る意思（可能性）がある理由

将来的に出身市町またはその周辺地域に戻る意思（可能性）がある理由

(⑪「ある（出身市町）」または「ある（出身市町外の周辺地域）」回答者) ※3つまで回答可

- 「地元に愛着を感じている」が254人と最も多く、次いで「暮らしやすい・子育てしやすい」が237人、「親や兄弟姉妹がいる・実家で暮らしたい」が139人の順で多くなっており、仕事よりも生活環境を理由に挙げています。

n=514（無回答除く）	件数
地元に愛着を感じている	254
暮らしやすい・子育てしやすい	237
親や兄弟姉妹がいる・実家で暮らしたい	139
自然・文化・食などの豊かな環境で生活したい	120
就職したい業種・業務内容の企業がある	47
趣味など地元でやりたいことがある	44
親などの介護が必要	44
給料・福利厚生が充実した企業がある	26
スキルを磨いて、将来の地元を担う中核人物となりたい	16
家を継ぐ必要がある	15
地元で起業したい	14
その他	6



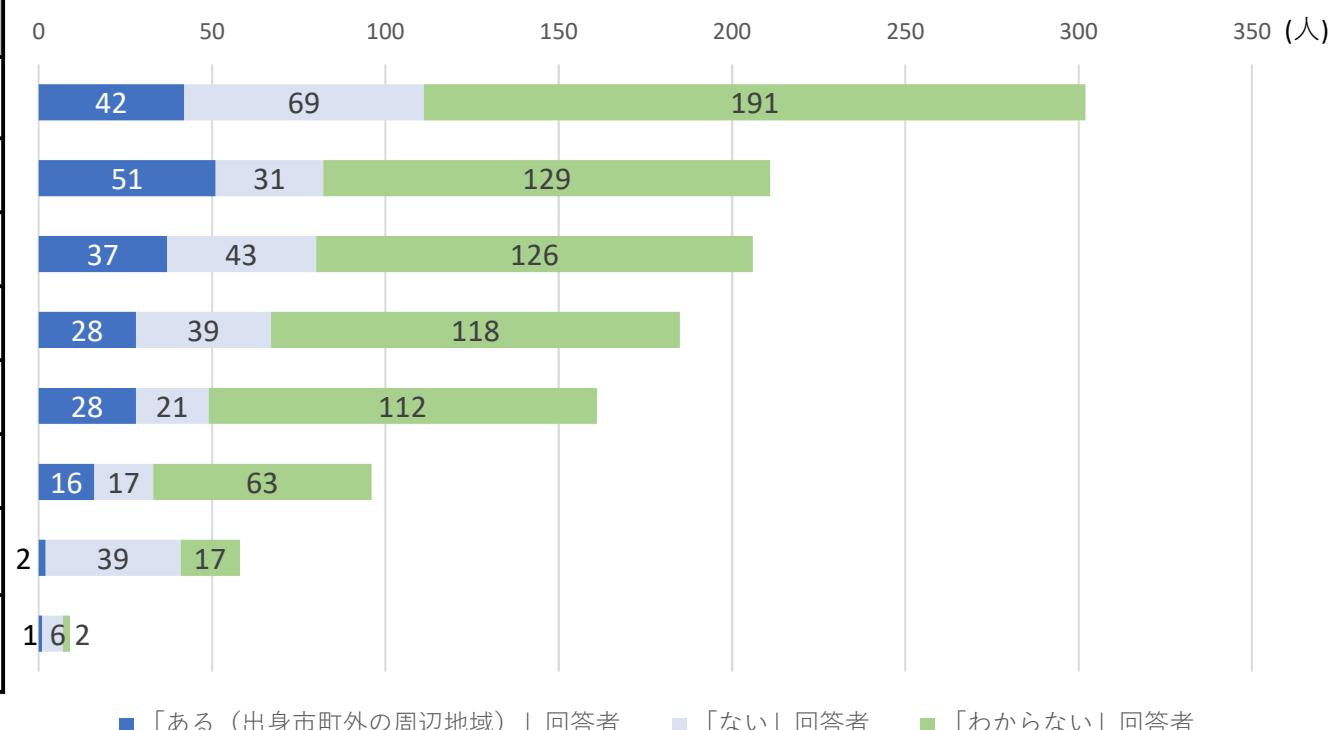
⑬出身市町に戻るために必要なもの

将来的に出身市町に戻るために必要なもの

(⑪「ある（出身市町外の周辺地域）」、「ない」、「わからない」回答者) ※3つまで回答可

- 「充実した商業施設・公共交通網の整備やプライベートを楽しむことができる住環境」が302人と最も多く、次いで「福祉・子育てがしやすい生活環境」が211人となっており、将来的に出身市町に戻るためには生活環境の充実が最も必要となっています
- 次いで、「希望する業種・業務内容の企業の存在」が206人、「県外企業と同程度の給与水準」が185人、「充実した福利厚生のある企業」が161人の順で多くなっており、生活環境の次に仕事を重要視していることが伺えます。

n=573（無回答除く）	人数
充実した商業施設・公共交通網の整備やプライベートを楽しむことができる住環境	302
福祉・子育てがしやすい生活環境	211
希望する業種・業務内容の企業の存在	206
県外企業と同程度の給与水準	185
充実した福利厚生のある企業の存在	161
自分を成長させてくれる企業の存在	96
どんな条件が整っていても戻るつもりはない	58
その他	9



⑯出身市町に住み続けるために必要なもの（自由記述）※一部抜粋

【生活の利便性に関する回答】

- ・電車やバスの本数を増やす
- ・最低限の生活ができる施設が必要、公共交通機関の充実
- ・インフラ関係を民営化しないこと
- ・公園をたくさん作り、子どもが楽しく遊べるようにする
- ・住んでいる人が安全に健康にだれもが住める環境を作っていくこと
- ・買い物とか大きなデパートみたいなところにアクセスしやすくする
- ・アーティストがライブなどをできるようなアリーナを作ってほしい
- ・町興しのイベントなどを定期的に行う
- ・ここから出る必要性がないと感じさせられるような環境を整えること
- ・買い物、遊ぶ場を増やし、暮らしに不便・不満がないようにする
- ・たくさんの職の選択肢がある、交通網が整備される
- ・若者が注目するようなイベントや集まりやすい施設を作る
- ・新幹線などの交通インフラ整備と、大規模商業施設（各種専門店を含む）や都会に行く理由となっているものを市内に作る
- ・安心して過ごせる環境
- ・充実した商業施設、公共交通網の整備が必要
- ・移動手段の整備、地域での交流の活性化
- ・地震対策をもっと充実させる
- ・パチンコを増やすんじゃなくて小・中・高校生が遊べる場所をふやす

【進学や仕事に関する回答】

- ・国公立の大学をつくる。大学進学を機に県外に出て、そこで就職する人は多いと思うから
- ・多業種の企業の誘致
- ・大手企業や大学がある、市町内で楽しむことができる
- ・労働環境・職場の整備
- ・福利厚生や給料を上げる
- ・就職の幅が都会に比べて狭いので、その幅を増やせばわざわざ都会に行く必要も減る
- ・県内に大学を増やしそのまま地元で就職できるようにする、地元で就職する魅力を増やす
- ・賃金をあげる、税金を下げる
- ・通勤通学をしやすい交通網の発達
- ・やりたい仕事が地元にあるといいなと思う

【地域全般（行政サービス含む）】

- ・好条件の条例が出来ればみんな住み続ける
- ・その地域の特色を生かしてまちづくりをしていくこと
- ・福祉、子育てへの支援
- ・良い治安と安定した経済が回っていることが最も必要だと思う
- ・伝統を引き継ぎ、後世に伝えていくこと
- ・田んぼが多い、人が怖い、事故が多い
- ・いい環境で皆が何事にも挑戦しやすい市町村をつくること
- ・様々なチャレンジができる環境
- ・地方ならではの魅力、地方民の特権的なもの
- ・大きなデパートや病院があり、わざわざ都会へ行く必要がないこと
- ・観光地を増やす、海をきれいにする
- ・近くの大都市圏（名古屋、大阪）などへのアクセスをもう少しだけ楽にする
- ・出身市町の自然の良さと町の発展の両立
- ・独自の子育てや福祉への支援もしくは補助
- ・幼少期にその市町村で良い思い出を作る
- ・その町にしかない福祉制度
- ・給与の水準を上げる、福利厚生を充実させること
- ・自然を守り続けみんながルールを守り、済み続けたいと思う環境が大切だと思います
- ・小さいときから出身市町のイベントなどに参加して、この町をもっとよきしたいと思えるようにすること
- ・地元の良いところをいっぱい知る！
- ・マナーがいいポイ捨てなどが少ない明るい子どもが暮らしやすい環境
- ・街の開拓を行い、不便の無いように大型ショッピングモールなどを造り、人も入ってきやすいようにする
- ・市内の行事を活発にし、活気づかせる
- ・興味を引く政策を作る
- ・福利厚生をもっと充実させること
- ・若い世代が住み続けたいと思うような街にする取り組みや、外部から移住してくれる人を増やす
- ・生活インフラの整備や多様な働き方の実現、地域文化・伝統の魅力発信を積極的にする必要があると思う
- ・事故が少ない

04 アンケート様式

問1. 該当するものに高校種別をお教えください。

①県立全日制 ②県立定時制 ③国立高専 ④私立全日制 ⑤私立通信制

問2. 所属する学科をお教えください。

①普通科 ②農業学科 ③工業学科 ④商業学科 ⑤水産学科
⑥家庭学科 ⑦福祉学科 ⑧総合学科 ⑨その他 ()

問3. 性別をお教えください。(ご自身が認識する性でお答えください)

①男性 ②女性 ③どちらとも言えない、または答えたくない

問4. 自分の住んでいる地域をお教えください。

①伊勢市 ②松阪市 ③鳥羽市 ④志摩市 ⑤多気町 ⑥明和町
⑦大台町 ⑧玉城町 ⑨度会町 ⑩大紀町 ⑪南伊勢町
⑫その他(県内) ⑬その他(県外)

問5. 問4で選択した「地域」のことが好きですか?

①とても好き ②どちらかといえば好き ③あまり好きではない ④好きではない

問6. 将来にわたり、問4で選択した「地域」に住み続けたいですか?

①住み続けたい ②一度他の地域へ出た後、将来的に戻ってきたい
③住み続けるつもりはない

(1) 「②(将来的に戻ってきたい)」を選択された方にお聞きします。いつ頃に戻ってきたいと考えていますか?

①大学等卒業後の就職を機に戻ってきたい ②結婚や子育てを機に戻ってきたい
③30~50歳代には戻ってきたい ④定年退職後など、いつかは戻ってきたい

問7. 現在、希望する進路をお教えください。

①進学 ②就職 ③決めていない(わからない) ④その他()

問8. 将来希望する業種(事業内容)をお教えください。※複数選択可

①農業・林業・漁業 ②建設業
③製造業 ④電気・ガス・熱供給・水道業
⑤情報通信業(IT関係、マスコミ関係含む) ⑥運輸業・郵便業
⑦卸売業・小売業 ⑧金融業・保険業
⑨不動産業・物品販賣業 ⑩宿泊業・飲食サービス業
⑪娯楽業(アミューズメント含む) ⑫教育・学習支援業
⑬生活関連サービス業(美容関係含む) ⑭医療・福祉業(介護関係含む)
⑮公務員 ⑯決めていない(わからない)
⑰その他()

問9. 将来、就職を希望する企業の条件をお教えください。

①給料がいい ②休暇が多い ③知名度がある
④大企業である ⑤安定している ⑥残業が少ない(無い)
⑦やりがいのある仕事内容 ⑧自分を成長させてくれる ⑨資格を活かせる(取られてくれる)
⑩住みたい場所にある ⑪先輩・知り合いがいる

問10. 高校卒業後に進学または就職を最も希望する地域をお教えください。

①出身市町内 ②三重県内 ③三重県外 ④決めていない(わからない)
問11へ 問13・14・15へ 問12・13・14・15へ 問15

回答欄

1つ選択

1つ選択

1つ選択

1つ選択

1つ選択

1つ選択

1つ選択

該当するもの全て選択

上位3つ選択

最も重要

2番目

3番目

1つ選択

問11. 問10で「①出身市町内」を選択された方にお聞きします。

主な理由をお教えください。※3つまで選択可

①希望する進学先・就職先がある ②暮らしやすい・子育てしやすい
③家を継ぐ必要がある ④親や兄弟姉妹がいる・実家で暮らしたい
⑤生まれ育った地域を元気にしたい ⑥友人関係など今のつながりを維持したい
⑦親などの介護が必要 ⑧出身市町外での生活・老後に不安を感じる
⑨趣味など地元でやりたいことがある ⑩自然・文化・食などの豊かな環境で生活したい
⑩地元に愛着を感じている ⑪その他()

問12. 問10で「③三重県外」を選択された方にお聞きします。

現在、三重県外で進学または就職を最も希望している地域はどこですか?

①首都圏 ②関西圏 ③中京圏 ④その他()

問13. 問10で「②三重県内」または「③三重県外」を選択された方にお聞きします。

主な理由をお教えください。※3つまで選択可

①希望する進学先や就職先(希望の業種・業務内容の企業)がある
②給料・福利厚生が充実した企業がある ③都会での生活にあこがれがある
④一人暮らししたい ⑤一度、出身市町から出てみたい
⑥新しい環境でチャレンジしたい ⑦公共交通が整備され、生活しやすそう
⑧出身市町ではできないことがある ⑨その他()

問14. 問10で「②三重県内」または「③三重県外」を選択された方にお聞きします。

将来的に出身市町またはその周辺地域に戻る意思(可能性)はありますか?

①ある(出身市町) ②ある(出身市町外の周辺地域) ③ない ④わからない
4(1)へ 4(1)(2)へ 4(2)へ 4(2)へ

(1) 「①ある(出身市町)」または「②ある(出身市町外の周辺地域)」を選択された方にお聞きします。主な理由をお教えください。※3つまで選択可

①暮らしやすい・子育てしやすい ②就職したい業種・業務内容の企業がある
③給料・福利厚生が充実した企業がある ④家を継ぐ必要がある
⑤親や兄弟姉妹がいる・実家で暮らしたい ⑥親などの介護が必要
⑦趣味など地元でやりたいことがある ⑧自然・文化・食などの豊かな環境で生活したい
⑧地元に愛着を感じている ⑨地元で起業したい
⑩スキルを磨いて、将来の地元を担う中核人物となりたい
⑪その他()

(2) 「①ある(出身市町)」以外を選択された方にお聞きします。

将来的に出身市町に戻るためには何が必要だと思いますか?※3つまで選択可

①県外企業と同程度の給与水準 ②充実した福利厚生のある企業の存在
③希望する業種・業務内容の企業の存在 ④自分を成長させてくれる企業の存在
⑤福祉・子育てがしやすい生活環境
⑥充実した商業施設・公共交通網の整備やプライベートを楽しむことができる住環境
⑦どんな条件が整っていても戻るつもりはない
⑧その他()

問15. 全員の方にお聞きします。より多くの人が、出身市町にもっと住み続けたいと思うためには、どのようなことが必要だと思いますか。自由にご記入ください。

問15へ